

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
------------	---------	----------	--------	-----	-------

第1日 / 11月9日(水)

開会式場 第1会場(4F 中会議場) (9:30-9:45)	開会式: 開会挨拶 喜岡 渉委員長(名古屋工業大学) 司会: 佐藤慎司(東京大学) CEJ Award 授賞式
-----------------------------------	---

第1会場(4F 中会議場)

時間	セッション	司会者	登載番号	論文名	登壇者	登壇者所属
9:50-10:50	1-A-1	今村文彦 (東北大学)	269	タイ南西部に襲ったスマトラ島地震津波の数値解析	鈴鹿 陽	秋田大学
	1-A-1		270	津波防御に対する樹林幅と樹種影響について インド洋大津波におけるタイでの痕跡調査結果	田中規夫	埼玉大学
	1-A-1		271	2004年インド洋地震津波のタイ国海岸Phuket島及びKhao Lak以外の場所での浸水高調査	行谷佑一	東京大学
11:00-12:20	1-B-1	富田孝史 (港湾空港技術研究所)	272	タイのKhao LakとPhuket島における2004年スマトラ島沖津波とその被害	松富 英夫	秋田大学
	1-B-1		273	インド洋津波によるタイ南部農業被害の現地調査	中矢哲郎	農業工学研究所
	1-B-1		274	Banda Acehと周辺における2004年インド洋津波と被害想定からみた課題	栗塚一範	銭高組
13:20-14:40	1-C-1	松富英夫 (秋田大学)	275	2004年スマトラ沖地震津波のインドネシア・バンダアチェ被害調査	鈴木崇之	横浜国立大学
	1-C-1		276	インド洋大津波によるモルディブ共和国マレ島・空港島の浸水特性とそれに及ぼす護岸・離岸堤の影	大谷英夫	大成建設
	1-C-1		277	モルディブにおけるインド洋津波の現地調査	藤間功司	防衛大学校
14:50-16:10	1-C-1	藤間功司 (防衛大学校)	278	津波による地形変化の検証 - 2004年スマトラ沖地震津波 スリランカ・キリンダ港 -	森屋 陽一	五洋建設(株)
	1-C-1		279	スマトラ沖地震津波のスリランカにおける被災実態	佐藤慎司	東京大学
	1-D-1		280	スマトラ沖地震津波によるスリランカ東部の被害状況の現地調査	桐 博英	農業工学研究所
16:20-17:40	1-D-1	柴山知也 (横浜国立大学)	281	2004年スマトラ沖地震津波のスリランカ南部被害調査	佐々木淳	横浜国立大学
	1-D-1		282	インド洋大津波のスリランカ南西部における津波実態・被害調査報告	富田孝史	港湾空港研
	1-D-1		283	インド洋地震津波によるスリランカ南西部海岸の被害集中機構	Thisara WELH	東京大学
17:40	1-E-1	青木伸一 (豊橋技術科学大学)	284	インド洋における巨大地震津波災害ポテンシャルの評価	越村俊一	人と防災未来センター
	1-E-1		267	2004年東海道沖地震における四国東部自治体の津波防災対応	中野 晋	徳島大学
	1-E-1		268	2004年紀伊半島沖地震津波に関する現地調査と防災上の課題	小池信昭	和歌山工業高等専門学校
	1-E-1		48	海底地形の変動に伴う津波発生過程の数値計算	秋山 実	みずほ情報総研

第2会場(5F 大会議場(1))

第2会場

9:50-10:50	1-A-2	滝川 清 (熊本大学)	186	浦の内湾における水産用抗生物質の分布と残留性に関する研究	宗景志浩	高知大学
	1-A-2		187	有明海北部海域の水質構造と赤潮発生に関する一考察	橋本彰博	東京電機大学
	1-A-2		188	有明海湾奥部の地形・底質分布に関する現地調査	横山勝英	東京都立大学
11:00-12:20	1-B-2	小松利光 (九州大学)	189	冬季有明海湾奥部浅海域における底層懸濁態物質の空間構造と輸送特性	井瀬 肇	東京工業大学
	1-B-2		190	有明海奥部の底性微生物群集構造に及ぼす物理環境の影響	阿部哲也	東京大学
	1-B-2		191	有明海奥部における貧酸素水塊の動態に関する現地観測	深山顕寛	東京大学
13:20-14:40	1-B-2	上野成三 (大成建設)	192	有明海熊本沖の水塊構造と表層堆積物分布特性	田中正和	熊本大学
	1-C-2		193	底泥内での間隙水の動きと浮泥層の形成機構	日比野忠史	広島大学
	1-C-2		194	閉鎖性内湾の底泥特性と水質・底質の相互作用について	韓 銅珍	ハイドロソフト技術研究
14:50-16:10	1-C-2	中村由行 (港湾空港技術研究所)	195	堆積物中に含まれる有機スズ類の水中への回帰に関する現地調査	山崎智弘	東洋建設株式会社
	1-C-2		228	石炭灰ゼオライトの底泥覆砂による水質・底質浄化の可能性	今村正裕	電力中央研究所
	1-D-2		196	韓国始華湖における排水門開門後の水質・底質変化の現地観測	呉 海鍾	東京大学
16:20-17:40	1-D-2	青木伸一 (豊橋技術科学大学)	197	砂質干潟の土砂環境場におけるサクシオン動態とその果たす役割	佐々真志	港湾空港技術研究所
	1-D-2		198	鉄鋼スラグの干潟材料への適用性に関する水槽実験	鶴谷広一	東海大学
	1-D-2		199	高濃度底泥の沈降・輸送モデルと移流・拡散型圧密方程式のECOMSEDへの導入	Fitri Riandini	京都大学
17:40	1-E-2	青木伸一 (豊橋技術科学大学)	200	ラグランジュ及びオイラー的手法を併用した干潟潮間帯 - 潮下帯の水質応答特性に関する現地観	神尾光一郎	東京久栄
	1-E-2		201	アマモ群落における底質輸送機構と底質安定性向上効果について	加藤 大	東亜建設工業
	1-E-2		202	メソコスム水槽を用いた光環境がアマモの生長に及ぼす影響に関する研究	細川真也	港湾空港技術研究所
	1-E-2		203	ライフサイクルを考慮したアマモの生息条件に関する研究	三宅亮志	大阪大学

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
第3会場(5F 大会議場(2))			第3会場		
9:50-10:50	1-A-3	1	斜面を伝播する内部波のPIV計測及び瞬間速度と一周期平均輸送速度の数値計算	清水良平	建設技術研究所
	1-A-3 大山 巧	2	平面二次元高次ブジネスク方程式の一般形導出および高精度数値解析モデルの開発	中嶋光浩	北陸電力
11:00-12:20	1-A-3 (清水建設)	3	平面2次元ブジネスクモデルによる砕波・遡上計算法の開発と現地適用	平山克也	港湾空港技術研究所
	1-B-3	4	重合ソロバン格子による自由表面境界層の数値解析	陸田秀実	広島大学
	1-B-3 渡部靖憲	5	VOF法による3次元非線形波動場解析に関する研究	花澤直樹	東急不動産
	1-B-3 (北海道大学)	6	粒子法による三次元数値波動水槽の開発	後藤仁志	京都大学
13:20-14:40	1-B-3	7	3次元MICSによる波動流れにおける物体輸送の並列数値計算	牛島 省	京都大学
	1-C-3	8	航走波の砕波を考慮した数値計算と最大波高算定法	赤川嘉幸	セントラルコンサルタン
	1-C-3 平石哲也	9	数値波動水路内で線形理論を用いて発生させた不規則波の特性および適用限界に関する一考察	藤原隆一	東洋建設
	1-C-3 (港湾空港技術研究所)	10	3次元数値波動水槽における津波波力に対する適用性の検討	山田文則	長岡技術科学大学
14:50-16:10	1-C-3	11	断面変形を伴う人工リーフ上での波浪変形計算について	太田隆夫	鳥取大学
	1-D-3	12	任意の氷況下での波浪特性に関する数値解析	小笠原敏記	岩手大学
	1-D-3 森 信人	13	大気・海洋間での物質交換過程に風波が及ぼす影響に関する数値的研究	木原直人	京都大学
	1-D-3 (大阪市立大学)	14	平均海面仮定に基づく強風下吹送流のバースト層モデル	久保田踊児	岐阜大学
16:20-17:40	1-D-3	15	ベキ則に従う強風下海洋表層の渦動粘性係数の算出法について	安田孝志	岐阜大学
	1-E-3	16	加速度効果を加味したクノイド波動下底面せん断力算定手法とその応用	ストヨ	東北大学
	1-E-3 陸田秀実	17	自然干潟における海底境界層内の流速構造について	内山雄介	カリフォルニア大学
	1-E-3 (広島大学)	18	気液混相流場での砕波に伴う速度場と圧力場の時空間変動に関する研究	植松達也	金沢工業大学
	1-E-3	19	砕波帯における連行気泡のスケール効果と乱流特性に関する実験的研究	鈴木琢磨	国際航業
第4会場(4F 小会議場(1))			第4会場		
9:50-10:50	1-A-4	132	砕波促進技術を応用した高消波性能を有する浮防波堤の基本的特性	池畑義人	日本文理大学
	1-A-4 水谷法美	133	マウンドを有するフレア型護岸の越波流量と波圧について	清水健太	宮崎大学
11:00-12:20	1-A-4 (名古屋大学)	134	大水深非越波型護岸における飛沫対策の検討	山城 賢	九州大学
	1-B-4	135	没水平板を有する遊水室型杭式防波堤による透過波の低減機構とその効果について	米島幹雄	JFEエンジニアリング
	1-B-4 村上啓介	136	電波流速計を用いた低天端消波護岸の越波量の現地観測とその評価	石橋邦彦	新潟大学
	1-B-4 (宮崎大学)	137	粒子法型数値波動水槽における極値的越波再現のための補助造波境界の開発	望月貴文	京都大学
13:20-14:40	1-B-4	138	藻場や水辺植生・樹林帯の消波特性評価	林建二郎	防衛大学校
	1-C-4	139	透過式潜堤の最適配置による長周期波の低減効果とその評価手法について	小塚将之	五洋建設
	1-C-4 吉田明德	140	共振効果による長周期波の消波システムの原理と基本特性	高橋重雄	港湾空港技術研究所
	1-C-4 (九州大学)	141	没水した直立円柱周辺の3次元流体場の数値解析	榎田真也	金沢大学
14:50-16:10	1-C-4	142	波動場における水平スリット周辺の流況の可視化と数値波動水路の適用性	折橋恒春	五洋建設株式会社
	1-D-4	143	波による渦流れを利用する海水交換防波堤の港湾域における効果について	大井邦昭	技研工業
	1-D-4 半沢 稔	144	波力発電用開口ケーソンの安定性に関する検証	浦島三朗	苫小牧工業高等専門学校
	1-D-4 (テトラ)	145	圧力抜開口部を有する護岸の遮水シート作用波圧に関する研究	神山 勉	電力中央研究所
16:20-17:40	1-D-4	146	2次元多相乱流数値モデルによる漂流剛体の衝撃波力解析	川崎浩司	名古屋大学
	1-E-4	147	衝撃波圧推定への疑似圧縮型粒子法の適用性	五十里洋行	京都大学
	1-E-4 池野正明	148	ジェットの壁体衝突時に発生する衝撃圧発達機構について	猿渡亜由未	北海道大学
	1-E-4 (電力中央研究所)	149	エプロン上のコンテナに作用する津波力と漂流衝突力に関する研究	水谷法美	名古屋大学
	1-E-4	150	護岸・陸上構造物に対する津波力の大規模実験	有川太郎	港湾空港技術研究所
第5会場(3F 小会議場(4))			第5会場		
9:50-10:50	1-A-5	291	拡張ベイズ法の非線形化によるCT型濁度計逆解析の高精度化	小林智尚	岐阜大学
	1-A-5 伊福 誠	75	乱流境界層における固体粒子の沈降速度	塩崎遼平	広島大学
11:00-12:20	1-A-5 (愛媛大学)	76	画像解析を用いた混合粒径の浮遊砂粒度計測	柿木哲哉	神戸市立工業高等専門
	1-B-5	77	沿岸域における浮遊漂砂量の簡易式の提案	Benoit Camen	京都大学
	1-B-5 辻本剛三	78	底質の移動限界と浮遊砂フラックスにおける吹送流の影響	戸谷昭浩	九州大学
	1-B-5 (神戸市立工業高等専門学校)	79	砂粒子の幾何形状特性がシートフロー漂砂の分級過程へ及ぼす影響	中田啓介	豊田工業高等専門学校
13:20-14:40	1-B-5	80	底質形状の違いが地盤内間隙水圧と漂砂に及ぼす影響	辰巳大介	東京大学
	1-C-5	81	汀線付近における底質粒径の時空間変化に関する現地調査	柳嶋慎一	港湾空港技術研究所
	1-C-5 清水琢三	82	局所勾配算定式の適用範囲と底質特性の新しい評価指標	野志保仁	日本大学
	1-C-5 (五洋建設)	83	波群性風波とそれに伴う長周期波の作用下における底質移動外力の評価	Mahmood R. A	鹿児島大学
14:50-16:10	1-C-5	84	ビーチカスプの形成・維持機構	前田 友司	合人社計画研究所
	1-D-5	85	飛砂量鉛直分布についての風洞実験	保坂幸一	日本大学
	1-D-5 栗山善昭	86	画像解析を用いた干潟の浮遊シルト群の挙動特性の解明	高須賀正博	広島大学
	1-D-5 (港湾空港技術研究所)	87	N分散相二流体モデルに基づく干潟の流動・地形変化の数値解析	高橋俊之	復建調査設計
16:20-17:40	1-D-5	88	干潟地形を対象とした地形と底質粒度に関する二次元水理実験	湯浅城之	三重県産業支援センター
	1-E-5	89	潮汐流による底泥の巻き上げ現象のモデル化と浮遊泥量変動の再現	中川康之	港湾空港技術研究所
	1-E-5 浅野敏之	90	波による底泥移動量の評価方法 - 不規則波浪下と平面波浪場への適用 -	榎谷有吾	土木研究所
	1-E-5 (鹿児島大学)	91	波浪作用下の底泥の挙動に関する解析手法について	熊谷隆宏	五洋建設
	1-E-5	92	Macrosopic乱流モデルを用いた透過性構造物内外の底質移動に関する研究	辻本剛三	神戸市立工業高等専門

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
------------	---------	----------	--------	-----	-------

第2日 / 11月10日(木)

第1会場(4F 中会議場)

第1会場			第1会場		
9:30-10:50	2-A-1	49	大陸棚上におけるソリトン分裂した津波の碎波に関する無ひずみモデル実験	松山昌史	電力中央研究所
	2-A-1 岡安章夫	50	海洋レーダによる海表面流速場を用いた津波のリアルタイム予測に関する研究	泉宮尊司	新潟大学
	2-A-1 (東京海洋大学)	51	人工衛星画像を用いた津波の発生および伝播観測に関する検討	鈴木由美	秋田大学
	2-A-1	52	2004年紀伊半島沖地震に伴う津波の沖合観測	松本浩幸	海洋研究開発機構
11:00-12:20	2-B-1	53	小笠原諸島における東南海・南海地震の津波数値解析	本間基寛	日本気象協会
	2-B-1 永井紀彦	54	南海トラフ沿いで発生するプレート内部型中規模地震に関する津波数値解析	富岡展行	秋田大学
	2-B-1 (港湾空港技術研究所)	55	津波防災のための基礎的平面津波実験	小竹康夫	ニシキコンサルタント
	2-B-1	56	津波減衰効果を目的とした海岸林活用条件の検討	原田賢治	京都大学
13:20-14:40	2-C-1	57	津波による人的被害最小化因子の影響度評価について	志方建仁	株式会社ニュージェック
	2-C-1 松永信博	58	アスペリティ分布が来襲津波の地域特性に及ぼす影響に関する研究	奥村与志弘	京都大学
	2-C-1 (九州大学)	59	港湾における防波堤の津波対策効果に関する考察	小田勝也	国土交通省
	2-C-1	60	港湾における津波漂流物の数値解析	藤井直樹	東電設計
14:50-16:10	2-D-1	61	津波来襲による原油流出・拡散問題の整理と解析手法の検討	岩淵洋子	東北大学
	2-D-1 山下隆男	251	津波氾濫時の市街地内群衆避難の個体ベースシミュレーション	久保有希	京都大学
	2-D-1 (京都大学)	252	津波浸水時の避難条件に関する実験的研究	西畑 剛	五洋建設(株)
	2-D-1	253	南海地震津波に対する避難トリガーに特化した地域防災力向上に資する研究	河野哲彦	東海旅客鉄道
16:20-17:40	2-E-1	254	渥美半島太平洋岸の海岸利用者に対する津波防災上の問題点	青木伸一	豊橋技術科学大学
	2-E-1 高橋重雄	255	ワークショップ手法による沿岸地域の津波避難計画立案の提案と展開	安倍 祥	東北大学
	2-E-1 (港湾空港技術研究所)	256	大阪湾臨海都市域の津波脆弱性と防災対策効果の評価	鈴木進吾	京都大学
	2-E-1	257	高波と津波による海岸施設の破壊機構と破堤限界値の現地海岸適用	山本吉道	東海大学

第2会場(5F 大会議場(1))

第2会場			第2会場		
9:30-10:50	2-A-2	204	石垣島吹通川河口域のサンゴ礁 - 藻場 - 干潟 - マングローブ連成系における水理及び温熱輸送特	田村 仁	日本学術振興会
	2-A-2 古川恵太	205	マングローブ水域における水表面浮遊物の濁質環境に関する連続モニタリング手法の提案	二瓶泰雄	東京理科大学
	2-A-2 (国土技術政策総合研究所)	206	マングローブ林による波浪減衰効果の実験・数値的検討	柳澤英明	東北大学
	2-A-2	207	湖岸植生の繁茂状況と来襲波浪の関係	西村規宏	鹿児島大学
11:00-12:20	2-B-2	208	アサリの水質浄化能に及ぼす地球温暖化の影響に関する研究	金綱紀久恵	徳島大学
	2-B-2 清野聡子	209	小川原湖におけるヤマトシジミの資源量変動と物質循環	鈴木誠二	大阪大学
	2-B-2 (東京大学)	210	シジミの個体群動態を考慮した汽水域生態系モデルの構築 ~ 酒沼(川)を事例にして ~	明田定満	水産総合研究センター
	2-B-2	211	鹿島灘北部海域の一次生産に及ぼす那珂川の影響	中山 哲巖	水産総合研究センター
13:20-14:40	2-C-2	212	漁港水域を利用した水産資源の増殖機能強化に関する考察	伊藤 靖	漁港漁場漁村技術研究
	2-C-2 磯部雅彦	213	埋立材として用いる水砕スラグの環境影響予測 - 大型水路実験および海水の化学平衡と土の緩衝特性を考慮した移流拡散解析 -	馬場慎太郎	東洋建設
	2-C-2 (東京大学)	214	CO ₂ 固定量評価に係わる貝類代謝モデルの開発 ホタテガイ	奥出壮	中電シーティーアイ
	2-C-2	215	石狩川から供給された粒子状無機態リンが河口沿岸域の生物生産に果たす役割	奥西 武	北海道大学
14:50-16:10	2-D-2	216	気象水文イベントに対する砂浜内のサクシオン応答予測	関口秀雄	京都大学
	2-D-2 佐々木淳	217	乱流渦相関法を用いた基づく有明海干潟上の地表面フラックス直接観測	成松 明	国土交通省
	2-D-2 (横浜国立大学)	218	伊勢湾西南海岸における海岸林及び堤防法面積の塩害防止機能に関する研究	小林豪毅	アイ・エヌ・エー
	2-D-2	219	石狩湾河口沿岸域の底質と石狩川から流出する懸濁物質の関係	山崎真一	国土交通省
16:20-17:40	2-E-2	220	長期観測連続データに基づく農地流域からのサンゴ礁への赤土流出特性の解析	山本高大	東京工業大学
	2-E-2 中野 晋	221	流域水文モデルHSPFによる沿岸海域への物質輸送シミュレーション	山下隆男	京都大学
	2-E-2 (徳島大学)	222	陸域環境負荷評価のための調査方法及び解析法に関する検討 ~ 江戸川を例にして ~	木水 啓	東京理科大学
	2-E-2	223	衛星データに基づく八重山諸島における土地利用・植生被覆の長期的変遷と周辺サンゴ礁域の海底被覆状態変化の関係解析	Maria Cecilia I	東京工業大学

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
第3会場(5F 大会議場(2))			第3会場		
9:30-10:50	2-A-3	20	砕波波面直下の縦渦遷移と熱・物質拡散率について	渡部 靖憲	北海道大学
	2-A-3	21	砕波帯における戻り流れのモデリングと漂砂移動機構に関する一考察	田島芳満	五洋建設
11:00-12:20	2-A-3	22	ラディエーションストレスの鉛直分布形状と3次元海浜流	信岡尚道	茨城大学
	2-A-3	23	砕波形式の相違による浮遊砂の移動速度に関する研究	兼藤剛	金沢工業大学
11:00-12:20	2-B-3	24	カサブ地形上で発生する離岸流の特性について	吉井 匠	大阪大学
	2-B-3	25	潜堤周辺における海浜流場の発達機構	下園武範	東京大学
13:20-14:40	2-B-3	26	Xバンドレーダによる長周期遡上変動の沿岸伝播の観測	武若 聡	筑波大学
	2-B-3	27	異常波浪の出現と非線形干渉の関係について	森 信人	大阪市立大学
13:20-14:40	2-C-3	28	非線形の波の数値シミュレーションにおける2次波の性質(2)	加藤 始	元茨城大学
	2-C-3	38	風の息が励起する副振動	吉岡 洋	愛知県立大
14:50-16:10	2-C-3	39	半閉鎖性海域における副振動の挙動と有明海の潮汐の増幅	安田秀一	水産大学校
	2-C-3	40	枝分かれした小河川における長波の挙動に関する現地観測	加藤 茂	豊橋技術科学大学
14:50-16:10	2-D-3	41	浜名湖今切口の固定化による湖内の潮汐と海水交換特性の変化	有田 守	大阪大学
	2-D-3	62	強風の吹き寄せにより密度成層水域に生成する流れ場の3次元数値計算	柿沼太郎	港湾空港技術研究所
16:20-17:40	2-D-3	63	強風時における吹送流および水温の鉛直構造に関する研究	北村康司	情報通信研究機構
	2-D-3	64	バースト層モデルを組み込んだ強風下大気・海洋・波浪結合モデル	村上智一	岐阜大学
16:20-17:40	2-E-3	65	アンサンブルカルマンフィルターを用いたリアルタイム流況予測モデルの開発	田中昌宏	鹿島建設
	2-E-3	66	沿岸音響トモグラフィーによるデータ同化を利用した広島湾の流況解析	伊澤 亮	広島大学
16:20-17:40	2-E-3	67	東京湾口のフェリー観測データからの潮汐成分と残差流成分の推定	竹田晃	港湾空港技術研究所
	2-E-3	69	英虞湾における鉛直混合強度の測定	長尾正之	産業技術総合研究所
第4会場(4F 小会議場(1))			第4会場		
9:30-10:50	2-A-4	151	ソリトン分裂と砕波を伴う津波の防波堤に作用する波力評価に関する実験的研究	池野正明	電力中央研究所
	2-A-4	152	津波により海岸堤防に作用する波力に関する大型模型実験	加藤史訓	国土交通省
11:00-12:20	2-A-4	153	浮体に作用する津波波力の実験と評価方法の提案	池谷 毅	鹿島建設
	2-A-4	154	大規模港湾における長周期波観測とGPSを用いた船体動揺観測に基づく係留船舶の動揺特性	安田勝則	東京電力
11:00-12:20	2-B-4	155	大型浮体の動揺および反射波低減工に関する模型実験	奥野光洋	港湾空港技術研究所
	2-B-4	156	構造物隅角部における消波ブロックの被災メカニズム	目見田 哲	関西電力
13:20-14:40	2-B-4	157	高波浪による消波ブロック群高密度化のメカニズム	原田英治	豊田工業高等専門学校
	2-B-4	158	床版下に消波工を有する棧橋の水理特性について	渡部裕	室蘭工業大学
13:20-14:40	2-C-4	159	台風0423号による和歌山県すさみ町における防波堤の滑動被災解析	安田誠宏	京都大学
	2-C-4	160	ケ・ソン護岸連結目地内での流体共振スペクトルおよび共振発生条件	斎藤武久	金沢大学
14:50-16:10	2-C-4	161	重力式岸壁におけるケーソンと背後地盤の動的挙動と地震時土圧	渥美洋一	北海道開発土木研究所
	2-C-4	162	ケーソン式防波堤に対する消波ブロック衝突時の衝突力評価	滑川伸孝	日本港湾コンサルタント
14:50-16:10	2-D-4	163	ケーソン式混成堤における部分係数の滑動量を考慮した設定方法に関する研究	吉岡 健	電源開発
	2-D-4	164	マルコフ連鎖モデルによる海岸保全施設の劣化・変状遷移評価システムの開発と適用	稲田裕	大崎総合研究所
16:20-17:40	2-D-4	165	信頼性理論に基づく異常潮位のケーソン式防波堤への影響評価	木部英治	国土交通省
	2-D-4	166	トラップ式ダブルリーフ形状寸法の算定方法	福本 正	西松建設
16:20-17:40	2-E-4	167	マット型海底面被覆工の耐波安定性能評価法	星野 太	日本海上工事
	2-E-4	168	波動場・地盤連成数値計算手法に基づく埋立土砂の吸い出し機構に関する研究	中村友昭	名古屋大学
16:20-17:40	2-E-4	169	繰返し波浪荷重を受ける海洋構造物・地盤系の側方流動変形に関する解析	横浜勝司	北海道大学
	2-E-4	170	消波工被覆堤下における地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測	谷口昇太郎	京都大学
第5会場(3F 小会議場(4))			第5会場		
9:30-10:50	2-A-5	93	釧路港周辺における細粒底質移動現象に関する現地調査	平澤充成	北海道開発局
	2-A-5	94	石狩湾新港周辺での流動・濁度の暴浪時時空間特性	本間大輔	北海道開発土木研究所
11:00-12:20	2-A-5	95	石巻湾におけるヘッドランド施工による漂砂制御効果	高橋徹	宮城県
	2-A-5	96	島式漁港による海浜変形特性と移動床模型実験の有効性	山本明宏	北海道
11:00-12:20	2-B-5	97	海水導入工による港内埋没対策に関する実験的研究	新井雅之	水産総合研究センター
	2-B-5	98	非対称没水構造物を用いた航路埋没防止技術に関する基礎的研究	國澤義則	九州大学
13:20-14:40	2-B-5	99	海浜縦断面の可逆・非可逆的な変化過程に関する実験的研究	山本幸次	国土交通省
	2-B-5	100	潮間帯に発達するMultiple Sand Barsの発生確率と季節変動特性	山田文彦	熊本大学
13:20-14:40	2-C-5	101	平衡海浜の形成過程と養浜材の粒径に関する研究	目黒嗣樹	国土交通省
	2-C-5	102	前浜地形の沿岸分布の連続観測とその変動特性	松本亮介	筑波大学
14:50-16:10	2-C-5	103	後浜の地形および底質粒径変化に及ぼす汀線変化の影響	有働恵子	港湾空港技術研究所
	2-C-5	104	粒子形状による海浜断面変形の差異に関する実験的研究	藤原弘和	東京大学
14:50-16:10	2-D-5	105	混合粒径砂の分級と汀線変化を考慮した3次元海浜変形予測モデル	口石孝幸	日本建設コンサルタント
	2-D-5	106	季節的な平均潮位の昇降に伴う干潟岸沖断面の堆積・侵食メカニズム	中道誠	熊本大学
16:20-17:40	2-D-5	107	ニューラルネットワークを用いた汀線変動予測の試み	坂上 毅	若築建設
	2-D-5	108	汀線変化モデルの新しい開境界処理法	酒井和也	水域ネットワーク
16:20-17:40	2-E-5	109	沿岸漂砂量の岸沖分布を考慮した海岸線変化モデルの構築と阿字ヶ浦海岸への適用	南陽介	復建技術コンサルタント
	2-E-5	110	粒度組成の平面変化を考慮した等深線変化モデルの鹿島灘海岸への適用	松浦健郎	茨城県
16:20-17:40	2-E-5	111	飛砂による海浜砂の損失を考慮した汀線変化モデル	三浦正寛	水域ネットワーク
	2-E-5	112	古地図を用いた仙台海岸・石巻海岸の長期汀線変動に関する検討	田中 仁	東北大学

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
------------	---------	----------	--------	-----	-------

第3日 / 11月11日(金)

第1会場(4F 中会議場)

第1会場

9:30-10:50	3-A-1	258	街路閉塞を考慮した津波浸水時の避難シミュレーション手法の適用	田村 保	五洋建設
	3-A-1 勝井秀博	42	台風0314号による韓国馬山市地下街の浸水に関する数値解析	平石哲也	港湾空港技術研究所
11:00-12:20	3-A-1 (大成建設)	43	1991年のサイクロンによるベンガル湾の高潮場の再解析 - 波浪・高潮結合モデルによる白波砕波の影響評価 -	金庚玉	京都大学防災研究所
	3-A-1	44	大阪湾における高潮と高波の同時生起確率特性	國富將嗣	國富
13:20-14:40	3-B-1	45	瀬戸内海における高潮の伝播・発達特性 TY0416とTY0418の解析	駒井克昭	広島大学
	3-B-1 畑田佳男	46	1970年土佐湾高潮の特異性に関する解析	柴木秀之	エコー
14:50-16:10	3-B-1 (愛媛大学)	47	台風0423号来襲時の室戸岬周辺における高潮の特性	稲垣茂樹	国土交通省
	3-B-1	264	2004年台風による高波災害の被災パターンについて	峯村浩治	港湾空港技術研究所
16:20-17:40	3-C-1	265	高潮による浸水被害の実態調査	野口賢二	国土交通省
	3-C-1 村上和男	266	2004年台風16号による高松の高潮浸水被害	本多和彦	港湾空港技術研究所
14:50-16:10	3-C-1 (武蔵工業大学)	29	表面風再解析資料を用いた波浪の長期推算システムの適用性の向上	畑田佳男	愛媛大学
	3-C-1	30	播磨灘および燧灘における台風6118号波高の特異性の検討	野中 浩一	愛媛大学
16:20-17:40	3-D-1	31	観測データに基づく2004年の台風による我が国沿岸の高波特性	永井紀彦	港湾空港技術研究所
	3-D-1 間瀬 肇	32	歴史資料を含む年最大値資料に対する極値統計解析におけるPPWM法の適用性	宇都宮 好博	日本気象協会
16:20-17:40	3-D-1 (京都大学防災研究所)	33	第3世代波浪推算モデルWAVEWATCH III の適用性の検証	新谷哲也	首都大学東京
	3-D-1	34	波浪観測地点の配置に関する検討を目的とした波浪観測データ同化システムの利用	松浦邦明	日本気象協会
16:20-17:40	3-E-1	35	様々な地形条件下における波浪推算の精度向上のための幾つかの検討	鈴木勝之	エコー
	3-E-1 関本恒浩	36	ボージェス低気圧を援用したMM5とWW3の結合モデルによる冬季日本海の異常波浪の再現計算	李漢洙	京都大学
	3-E-1 (五洋建設)	37	GFS-WRF-SWAN援用波浪推算システムの構築と検証	間瀬 肇	京都大学

第2会場(5F 大会議場(1))

第2会場

9:30-10:50	3-A-2	224	酸素飽和度200%の高濃度酸素水を発生する装置の開発	片倉徳男	大成建設
	3-A-2 日比野忠史	225	風波によるマイクロバブルの分散・拡散とマイクロバブル浄化法の効果に関する研究	辻村太郎	筑波大学
11:00-12:20	3-A-2 (広島大学)	226	閉鎖性海域での微細気泡による水質改善効果の数値解析	田中陽二	東京大学
	3-A-2	227	長崎県五島・有福湾における「潮通し」設置による海水交換促進	猶木昌史	長崎大学
13:20-14:40	3-B-2	229	有明海大浦沖における海底攪拌の効果	秋元和實	熊本大学
	3-B-2 松原雄平	230	HSIモデルの構築と干潟の生物生息環境評価	村上和男	武蔵工業大学
14:50-16:10	3-B-2 (鳥取大学)	231	和歌川河口干潟における環境財の定量的評価に関する研究～代替法、旅行費用法、仮想市場法による考察～	那須陽平	大阪市立大学
	3-B-2	232	フィリピン・ミンドロ島プエルトガレラにおける海水流動と水質環境特性について	飯塚広泰	東京工業大学
16:20-17:40	3-C-2	233	沖縄・石西礁湖自然再生計画立案のための熱・物質輸送数値シミュレーション	灘岡和夫	東京工業大学
	3-C-2 二瓶泰雄	234	干潟・浅場におけるマクロベントスの種多様性予測・評価手法の開発	島多義彦	フジタ
14:50-16:10	3-C-2 (東京理科大学)	235	創生された潟湖干潟の特性と環境変動メカニズムの解明に関する研究	森本剣太郎	熊本大学
	3-C-2	236	江戸川河口デルタ・三番瀬周辺の掘削穴の地形復元による波・流れ・土砂環境の修復	宮武晃司	国土交通省
16:20-17:40	3-D-2	237	大阪湾奥の物理的攪乱と貧酸素水塊が二枚貝の生息域に及ぼす影響	石垣衛	大林組
	3-D-2 中村義治	238	一般水底土砂の海洋処分を想定した底生動物の埋没耐性実験	齊藤肇	水産総合研究センター
16:20-17:40	3-D-2 (水産工学研究所)	239	底質改良資材を用いた干潟環境の修復技術に関する基礎実験	井芹寧	西日本技術開発
	3-D-2	240	英虞湾における浚渫ヘドロを用いた大規模造成干潟の底質と底生生物の特性について	国分秀樹	三重県科学技術振興セ
16:20-17:40	3-E-2	241	有明海干潟海域環境改善へ向けた泥質干潟耕耘の効果に関する研究	増田龍哉	アジアプランニング
	3-E-2 矢持 進	242	湘南港人工タイドプールの生態学的評価 -造成後の環境変遷について-	高田 英士	日本大学
16:20-17:40	3-E-2 (大阪市立大学)	243	手植え法による熱帯性大型海草移植技術の確立について	笠原 勉	国土環境
	3-E-2	244	播種・株植が不要なアマモ移植方法における移植マットの改良とアマモ定着効果	高山百合子	大成建設

会場 - セッション	司会者(予定)	論文番号(登載)	内容/論文名	登壇者	登壇者所属
第3会場(5F 大会議場(2))			第3会場		
9:30-10:50	3-A-3	70	大規模一斉観測データを用いた諫早湾口周辺の流動特性の検討	齋田倫範	九州大学
	3-A-3 八木 宏	71	諫早湾内における夏季の流況観測	多田彰秀	長崎大学
11:00-12:20	3-A-3 (東京工業大学)	72	黒潮流路の変動と異常潮位の発生特性	板橋 直樹	パシフィックコンサルタンツ
	3-A-3	73	瀬戸内海の水質環境に及ぼす黒潮流路と外海の海況変動の影響	中村充博	武蔵工業大学
13:20-14:40	3-B-3	74	M20気象モデルによる降雨・地上風シミュレーションに及ぼす黒潮海域SSTの影響	山口弘誠	京都大学
	3-B-3 鈴木 靖	245	地球温暖化を考慮した将来の台風特性の解析と確率台風モデルへの導入	河合弘泰	港湾空港技術研究所
14:50-16:10	3-B-3 (日本気象協会)	246	沿岸地域における台風災害軽減のための台風強度予測手法に関する研究	吉野 純	岐阜大学
	3-B-3	174	内部潮汐卓越型の湾内海水交換過程に及ぼす外洋水の影響	仁木将人	京都大学
16:20-17:40	3-C-3	175	感潮海跡湖としての長面浦の流動特性について	Purwanto Bek	東北大学
	3-C-3 西田修三	176	大船渡湾における密度貫入が中層Chlorophyll-a濃度に及ぼす影響	佐藤博信	東北大学
17:40	3-C-3 (大阪大学)	177	塩分浸入に着目した湖沼の環境解析	鈴木学	茨城大学
	3-C-3	178	東京湾お台場海浜公園における雨天時合流式下水道越流水の影響調査	鯉淵幸生	東京大学
17:40	3-D-3	179	台場周辺海域における雨天時合流式下水道越流水の数値解析	小野澤恵一	東京大学
	3-D-3 重松孝昌	180	2004年の東京湾西岸横浜港周辺における青潮の発生要因	磯部雅彦	東京大学
17:40	3-D-3 (大阪市立大学)	181	伊勢湾・三河湾における貧酸素水塊の長期間の挙動とその要因	鶴飼亮行	港湾空間高度化環境研
	3-D-3	182	太田川放水路における土砂動態と底質変動	筒井孝典	三井共同建設コンサル
17:40	3-E-3	183	広島湾奥域における有機懸濁物質の沈降特性	佐々倉諭	国土環境
	3-E-3 細川恭史	184	広島湾における有機物の変動解析と栄養塩生成形態の把握	永尾謙太郎	国土環境
	3-E-3 (港湾空港技術研究所)	185	肱川感潮域における懸濁粒子の動態	伊福 誠	愛媛大学
第4会場(4F 小会議場(1))			第4会場		
9:30-10:50	3-A-4	171	波浪による構造物の運動を考慮した地盤内間隙水圧の波浪応答に関する数値計算	辻尾大樹	京都大学
	3-A-4 池谷 毅	172	透過波高を性能指標とした捨石防波堤の最適な補修計画の検討	荒木進歩	大阪大学
11:00-12:20	3-A-4 (鹿島)	173	土運船による土砂投入堆積形状に関する簡易予測図表の提案	住谷圭一	ドラムエンジニアリング
	3-A-4	250	荒天時の観測波を用いた船体運動による港外避泊船の安全性評価	笹 健児	広島商船高等専門学校
13:20-14:40	3-B-4	248	利用者の安全性からみた海岸施設のすべりに関する実態調査	上田倫大	国土交通省
	3-B-4 木村克俊	249	シャフト型リアモータを用いた波力発電に関する基礎的研究	五明美智男	東亜建設工業
14:50-16:10	3-B-4 (室蘭工業大学)	262	水難事故防止を目的とした離岸流の研究	西 隆一郎	鹿児島大学
	3-B-4	263	実用的な港内結氷シミュレーション手法の構築とその活用方法	木岡信治	北海道開発土木研究所
16:20-17:40	3-C-4	259	地球温暖化に伴う海面上昇に対する住民意識と長期対策のあり方	細見 寛	国土交通省
	3-C-4 五明美智男	260	野見湾における観測システムと数値モデルを統合した水質予報システムの開発	上野成三	大成建設
17:40	3-C-4 (東亜建設工業)	261	宮島腰細浦における湿地回復へのとり組み	高御堂良治	広島大学
	3-C-4	68	水位データより推定される名取川河口水深の季節変動について	朝山順一	東北大学
17:40	3-D-4	285	ポスボラス海峡横断鉄道トンネル建設工事における流況観測と流況解析	織田幸伸	大成建設
	3-D-4 灘岡和夫	287	東京湾沿岸域における音響装置を用いた詳細な底質分布図の作成とベントス生息状況	岡田知也	国土交通省
17:40	3-D-4 (東京工業大学)	288	沿岸域のマッピング手法の開発に関する研究	市村康	日本ミクニヤ
	3-D-4	247	海岸景観評価システムの確立に関する研究	松原雄平	鳥取大学
17:40	3-E-4	286	航空機搭載型レーザ及び地上型レーザ計測の前浜地形計測への適用	森田 真一	パスコ
	3-E-4 武若 聡	289	DBF海洋レーダーによる大阪湾奥部の流況観測と波浪解析への応用	西田修三	大阪大学
	3-E-4 (筑波大学)	290	DBF海洋レーダを用いた大阪湾における流動・フロントの観測	坪野考樹	電力中央研究所
第5会場(3F 小会議場(4))			第5会場		
9:30-10:50	3-A-5	113	河口砂州の生成に及ぼす河川水と海岸波動の影響に関する基礎的数値実験	細山田 得三	長岡技術科学大学
	3-A-5 田中 仁	114	粒径を考慮した平面2次元地形変化モデルによる河口テラス地形変化に関する研究	犬飼拓志	アイ・エヌ・エー
11:00-12:20	3-A-5 (東北大学)	115	高瀬川河口閉塞機構の解明と維持管理方法の提案	畠山仁志	国土交通省
	3-A-5	116	等深線変化モデルによる河口砂州の変形の再現と予測	前川隆海	土木研究センター
13:20-14:40	3-B-5	117	河口放水路内における砂州発達機構の解明	Nguyen Trong	東北大学
	3-B-5 高木利光	118	洪水時の河口砂州崩壊とその回復過程	渡辺一也	東北大学
14:50-16:10	3-B-5 (アイエヌエー)	119	高頻度空中写真を利用した名取川河口砂州変遷の解析	高麗 幹大	東北大学
	3-B-5	120	遠州灘海岸の天竜川河口以西の侵食実態	岩崎伸昭	静岡県
16:20-17:40	3-C-5	121	ビデオ画像を用いた住吉海岸における沿岸流の長期連続観測	鈴木高二朗	港湾空港技術研究所
	3-C-5 佐藤慎司	122	備讃瀬戸航路における深淺測量と潮流観測に基づいたサンドウェーブの解析	中田 正人	エイトコンサルタンツ
17:40	3-C-5 (東京大学)	123	マクロ的視点から見た砂鉄分布特性と広域漂砂特性	北 賢治	日本大学
	3-C-5	124	手取川河口周辺における海底地形の長期変動に対する河川土砂管理の影響	由比 政年	金沢大学
17:40	3-D-5	125	流域から海岸への土砂供給量の検討 - 酒匂川を例として -	Joel Nobert	横浜国立大学
	3-D-5 横木裕宗	126	皆生海岸漂砂系から美保湾への年間土砂移動量の推定	井上卓彦	愛媛大学
17:40	3-D-5 (茨城大学)	127	沿岸漂砂量分布図に基づく大曲海岸の侵食対策計画の評価と改善	大内 涉	宮城県
	3-D-5	128	下新川海岸における海浜安定化工法の適用性に関する実験的研究	金澤裕勝	国土交通省
17:40	3-E-5	129	沖合投入土砂の養浜効果予測手法の開発	高橋 功	土木研究センター
	3-E-5 矢内栄二	130	芦屋海岸におけるDRIMの漂砂制御機能に関する現地試験	山口 洋	若築建設
	3-E-5 (千葉工業大学)	131	現地海岸において養浜により創出した砂礫浜の移動特性	石河雅典	パシフィックコンサルタンツ